



美林ちゃん

令和3年8月末現在
世帯 2,021 戸(ー 7)
男 2,045 人(ー 7)
女 2,145 人(ー 1)
計 4,190 人(ー 8)

令和3年8月豪雨災害 国道19号に土砂流出

令和3年8月13日(金)から15日(日)にかけて、活発な前線の影響により記録的な大雨となりました。14日(土)には荻原宮戸地区で大規模な土石流が発生し、大量の土砂と流木が国道19号にまで流れてきました。この土砂災害により19号は一時完全通行止め、さらに水道施設の被災により町内一部地域で長期間の断水となりました。

(関連記事 2P)



太郎ちゃん

令和三年八月豪雨災害

令和三年八月の十一日(水)から十五日(日)にかけて、活発な前線の影響により、全国各地の広い範囲で記録的な大雨となり、河川の氾濫や土砂崩れが発生しました。

当町においても八月十三日(金)から降り続いた雨の影響により、土砂災害が発生しやすい状況となり、八月十四日(土)には荻原宮戸地区で、大規模な土石流が発生し、住宅二軒が被災、水道施設の被災により一部地区では長期間の断水が発生しました。さらに、土砂や流木が国道十九号まで流出したため、一時全面通行止めとなりました。

今回の豪雨では幸いにも負傷者はいませんでした。が、町内各地で土砂崩落が発生し、町道、林道の通行止め、床下浸水などの被害がありました。

「自らの命は自ら守る」の意識を持ち、平時から災害ハザードマップを活用するなど、自宅の災害リスクや、災害時にとるべき行動を確認しましょう。

また、有事の際に備えて家庭内備蓄の用意や、マスク等避難所での感染防止対策の準備をしておきましょう。



●前線による大雨に伴う対応状況

8月14日	8時00分	第一次警戒体制を設置
	13時30分	災害警戒本部を設置
	13時50分	土砂災害警戒情報 発表
	15時00分	上松町公民館、ふれあい交流広場おぎに避難所開設
	15時40分	災害警戒本部から災害対策本部へ切り替え設置
	15時50分	土砂災害発生のおそれがあるため、東奥地区(32世帯94名)に避難指示を発令
	17時30分	荻原宮戸地区で土石流が発生(国道19号線荻原地区B&Gプール上付近) 土石流の影響で国道19号線通行止め 立町・倉本地区で水道断水
	18時10分	土砂災害の発生により、荻原宮戸地区(5世帯10名)に避難指示を発令
	18時40分	土砂災害発生のおそれがあるため、町内全域(避難指示区域を除く)に高齢者等避難を発令
8月15日	5時30分	牧尾ダム緊急放流による木曽川水位上昇に伴う氾濫のおそれがあるため、木曽川沿いの上条地区(6世帯23名)、正島地区(26世帯50名)、島地区(87世帯183名)、立町地区(10世帯19名)、諸原地区(12世帯25名)、倉本下条地区(12世帯20名)に避難指示を発令
	9時10分	上条、正島、島、立町、諸原、倉本下条地区の避難指示を解除
	15時30分	東奥地区の避難指示を解除
	21時50分	土砂災害警戒情報 解除
8月16日	9時30分	町内全域(避難指示区域を除く)の高齢者等避難を解除
8月20日	9時00分	荻原宮戸地区の避難指示を解除
8月21日	11時30分	ふれあい交流広場おぎの避難所閉鎖
	17時00分	上松町公民館の避難所閉鎖

令和三年八月豪雨 上水道施設被災状況



○宮戸沢の土石流発生による被災状況

八月十四日午後五時二十五分に準用河川宮戸沢で発生した土石流により宮戸地区の宮戸橋及び宮戸上橋が流出し、橋梁に添架してあった水道管も流出しました。また、下河原木曾官材市売貯木場横の町道に埋設してあった水道本管が、土石流により破裂したことで、大規模かつ長期間の断水が発生しました。その、復旧に向けた経過を下記にまとめました。

●令和3年8月豪雨 水道施設の主な被災・復旧状況

8月14日(土) 午後5時25分	・荻原地区・準用河川宮戸沢の土石流により水道本管が流出。 (断水区域：荻原地区の一部、立町、倉本上条、倉本下条地区) ・荻原水源堰堤が土石流の発生により取水不能となる。 ・荻原浄水場で、強い濁水によりろ過不能となる。 ・給水タンクを各戸配布し、給水対応を職員により開始。 ・仮設給水所を設置する。(ねぞめ学園・倉本集会所)
8月15日(日)	・荻原水源堰堤内の堆積土砂排出作業を開始する。 ・諸原地区からの仮設配水管の手配を行う。 ・荻原浄水場のろ過機故障対応のため、修理手配を行う。 ・給水タンクによる給水対応を職員で継続。
8月16日(月)	・荻原水源堰堤内の堆積土砂の排出作業継続。 ・諸原地区からの仮設配水管の施工完了・送水開始。(立町、倉本地区に送水) ・諸原配水池の濁り解消のため、仮設ろ過装置の手配を行う。 ・災害相互応援協定に基づき、松本市に応援給水を依頼する ・給水タンクによる給水対応を職員で継続 ・仮設給水所を増設する。(倉本上条地区・下河原公園)
8月17日(火)	・諸原配水池に仮設ろ過機を設置・稼働開始。 ・荻原浄水場ろ過機修理完了・稼働開始。 ・松本市による応援給水対応を開始 ・給水タンクによる給水対応を職員で継続
8月18日(水)	・下河原地区に仮設配水管を布設開始。 ・水質検査を依頼する。 ・松本市による応援給水対応継続 ・給水タンクによる給水対応を職員で継続
8月19日(木)	・下河原地区の仮設配水管布設完了 ・仮設管に通水を開始する。 ・水質検査を依頼する。 ・給水タンクによる給水対応を職員で継続
8月20日(金) 正午12時30分	・応急給水工事により断水解消・水質検査の結果により、復旧の広報を行う。 ・給水タンク配布戸数 111 戸、事業所等 8 戸 ・松本市応援給水 2 日間



○松本市からの災害応援給水

上松小学校避難訓練

八月三十一日（火）に上松小学校で避難訓練が行われました。

今回の訓練は地震により給食室から出火した想定で行われ、地震を知らせる放送が流れると、子供たちは一斉に机の下に入り、身を守る行動をとりました。

その後、子供たちは先生の話をよく聞き、校庭へ避難しました。今回の訓練では防火扉が閉められ、避難経路も今までのものから変わっています。



したが、子供たちは慌てることなく、落ち着いて避難できました。

反省会で池井校長先生は「昭和五十九年に王滝村で大きな地震があり、多くの犠牲者と被害が出ました。上松町でも大規模な災害が起こる可能性があります。自分たちが住む場所のことをよく知り、もしもの時に自分の身を守るようにしましょう」と話しました。また、訓練では上松町消防



団本部の方たちに、子供たちの避難の様子を見ていただきました。

訓練の講評で澤木副団長は「皆さん落ち着いて避難できていました。もしもの時に身

を守るためには、放送や先生の話をよく聞くこと、周りの様子を見て、状況を知ることが大切です。今日の避難訓練で学んだことを忘れないようにしましょう」と話しました。



宝くじ助成事業（コミュニティ助成事業）で整備しました

常盤町区では、一般財団法人自治総合センターの宝くじ

掃除機・冷蔵庫）を整備しました。

の社会貢献広報事業である「コミュニティ助成事業」を活用し、常盤町集会所において、コミュニティ活動備品（机・椅子・冷暖房エアコン・

これにより、集会所利用者の利便性向上、交流促進が図られ、地区のさらなる活性化につながることを期待されます。

「コミュニティ助成事業」とは

宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会所の整備等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とする事業であり、一般財団法人自治総合センターが宝くじの収益金を財源として行うものです。



上松中学校避難訓練

八月二十四日（火）に上松中学校で避難訓練が行われました。

今回の訓練は地震による火災発生を想定したもので、地震発生放送が流れると、生徒たちはすぐに机の下に隠れる等、身を守る行動をとりました。

その後、火災による避難指示が出ると、先生方の指示のもと生徒たちは避難行動をとり、北側駐車場へと移動しました。



訓練には木曽広域消防本部町消防団第三分団の方に参加いただき、生徒たちの訓練の様子を見てもらいました。

避難訓練後の講評では消防本部山岸さんが「避難の際に大切なのは落ち着いて行動することです。焦らず、一息を置いて周囲を確認する程度の余裕を持てるといいです。自分の命は自分で守ることを覚えてください」と話しました。訓練の後には、秋山校長先生による、防災に関する講座が行われました。

講座では当時南木曽中学校に努めていたことから、平成二十六年七月に発生した、南木曽町梨子沢土石流災害の様子と、そこから学んだことについて話しました。

「自然は人に比べてとても大きな存在です。どんな災害が起きやすいか周辺の自然について知っておくこと、もし

もの際の準備を行うことが大切です。また、被災して折れそうな心を救うのは、人の言葉や行動です」と生徒たちに教えました。



見帰区 道路愛護表彰

（中部地方整備局長表彰）授賞

見帰区の住民有志の皆様は、ミ拾い、植樹等の美化清掃に国が進めるボランティア・サポートプログラム（VSP）により、国道施設周辺の景観向上及び良好な道路空間の確保に努めるべく、国道美化活動に長年尽力された功績から、この度道路愛護表彰（中部地方整備局長表彰）を受与されました。

VSPは、国道沿線の地元住民と道路管理者、支援する上松町の三者による協定を締結し、国道周辺の草刈り、ゴミ拾い、植樹等の美化清掃に参加頂き、快適な道づくりを進めていくこととする活動です。

見帰区では、平成十七年九月に協定を締結し、国道十九号線上松第一トンネル上部の清掃や草刈り、花壇づくり等の美化活動に取り組みされており、平成二十八年には飯田国道事務所長より感謝状も贈呈されています。

本来なら八月二十三日に表彰式が行われる予定でしたが、八月十四日の豪雨災害の影響により式は中止となり、賞状の授与のみ行われました。

見帰区皆様方の美化活動により、国道が良好な状態で維持管理されることに感謝するとともに、区の皆様の今後益々のご活躍を祈念致します。



地域おこし協力隊だより

〔徳永久国 隊員〕

少しずつ朝晩が涼しくなってきた、短い夏の終わりを告げられるのもいいよかもしませんね。

こんにちは、地域おこし協力隊の徳永です。

今回は、杣（もく）について書きたいと思います。杣とは通常イメージされる木目と

は異なる複雑な模様のことです。その希少さと綺麗な見た目から高値がついたり、家具の見せ場のようなどころに使用されます。種類も様々で、縮杣や玉杣、鳥眼杣、スポルテッド、泡杣、波杣、リボン杣、瘤杣、孔雀杣、虎斑杣などがあります。どれも綺麗なもののばかりなのですが、一つひとつ紹介するとかなりの字数になるのと、実際にわたし

が手に入れているのはごくわずかで、すべてを写真で紹介できないため、残念ですが割愛させていただきます。

ちなみに、杣は樹種によって出るものや出やすいものが決まっていたりします。例えば虎斑杣は櫟や樫など放射組織を持つ木に、孔雀杣は柿の木にしか出ませんし、枋といえはスポルテッドや縮杣、楓といえは鳥眼杣や縮杣が出やすいといった具合です。

とはいえ縮杣なんかはいろいろな樹種でみられるので、一概には言えません。それも

また木の面白いところですね。掲載した写真はそれぞれ枋の瘤杣、楓の縮杣と鳥眼杣、栗の縮杣、ブラックウォールナットの縮杣、山桜の縮杣です。これらで木工品を作ったらそれはもう綺麗ですよ！

最後に、杣って木工の世界に入っていなかったら知らない分野だったと思います。木というマテリアルについて、どこか知った気になっていましたが、あまりにも奥が深い材料特性だけでも奥が深いのに、ここにさらに加工の世界

が乗っかってくるんです。すごい情報量なんです。まだまだ刺激には困りそうにもありません。

それではまた。



枋の瘤杣



楓の鳥眼杣



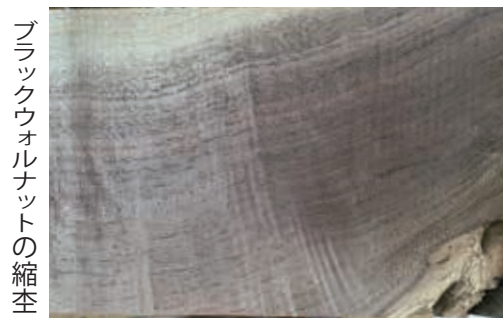
楓の縮杣



栗の縮杣



山桜の縮杣



ブラックウォールナットの縮杣

元町議会議員 故澤木政良氏叙勲受章

元町議会議員の澤木政良氏（八十三歳）が、令和三年五月二十八日に逝去されました。

育、文化、福祉の向上、地域の活性化等にご尽力されました。

また、平成十九年五月か

氏は、平成十一年四月の上松町議会議員一般選挙で当選し、平成二十七年四月までの四期十六年の永きにわたり在職されました。この間、議会報編集委員会委員長、産業建設常任委員会委員長、自立促進特別委員会委員長、総務常任委員会委員長を歴任され、町の教

育、文化、福祉の向上、地域の活性化等にご尽力されました。また、平成十九年五月から平成二十五年五月までの間、上松町議会副議長の重責を務め、議長を補佐し卓越した指導力と統率力をもって議会の円滑な運営に貢献されました。

このたび、氏の功績等により「旭日単光章」を受章され、過日、八月三十日（月）にご遺族に叙勲証書と勲章を伝達させていただきました。

氏の地方自治発展におけるご功績に深甚なる敬意と感謝を申し上げますとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。



上松町空き家バンクについて

上松町では定住促進による地域の活性化を図ることを目的に、町が空き家の売買や賃貸に関する情報提供を受け、それらの物件情報を公開することにより定住・移住希望者の住宅確保を支援する制度「空き家バンク」を行っています。

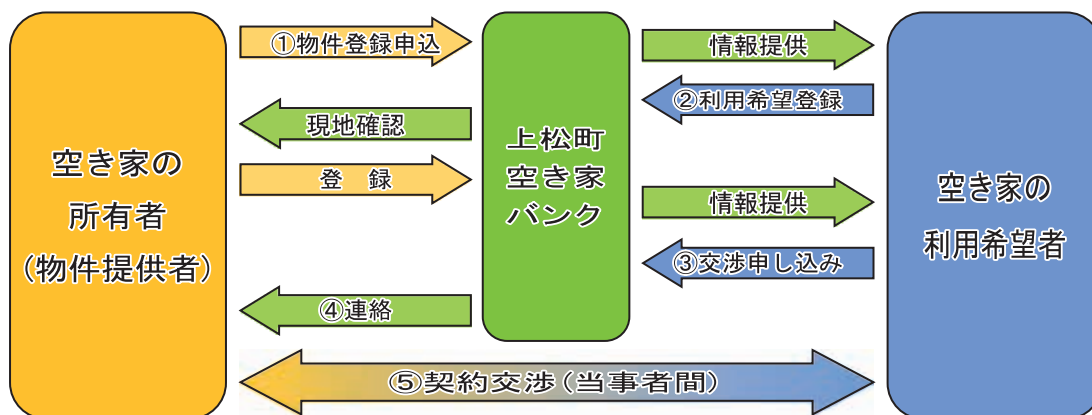
町内にある空き家を売りたい、貸したい方や上松町に住みたいので空き家を買いたい、借りたい方は、ぜひご利用ください。

詳しい内容や申し込み、現在公開されている空き家情報を知りたい方は、上松町 HP の「上松町空き家バンク制度のご案内」をご覧ください。



アクセス用
QRコード

URL http://www.town.agematsu.nagano.jp/gyousei/kurashi/Planning_finance/akiya.html



お問い合わせ先 上松町役場 企画財政課 企画政策係 TEL 0264-52-4901

町内交通事故多発

交番・交通安全協が人波作戦実施

上松町内では八月三十日から九月四日までの五日間に、人身事故二件、物損事故六件、計八件の交通事故が発生しました。

いずれの交通事故も昼夜問わず発生しており、安全確認不足や集中力の欠如が事故の原因と考えられます。

この交通事故多発を受けて、上松町交番と町交通安全協会は九月三日（金）に、国道十九号沿いの交通機動隊前で、のぼり旗を持ってドライバーへ交通安全を呼びか

ける人波作戦を行いました。交通事故防止のため、次の五点到注意して、運転手だけでなく歩行者も交通安全を心がけましょう。

- ・「運転時は緊張感を保ち、運転に集中する」
- ・「夜間の外出は反射材などを利用して、運転手から目立つようにする」
- ・「道路を横断するときは、横断歩道を利用する」
- ・「前方、後方をしっかり確認して運転する」
- ・「スピードを抑えた運転を心がける」



受信環境クリーン月間

テレビ・ラジオの受信障害に関するお知らせ

10月は、テレビ・ラジオ放送の受信障害の防止対策を推進する「受信環境クリーン月間」です。放送電波の受信障害とは、家庭用・工業用電気製品から発生する電気雑音、テレビ受信用ブースターの異常発振、不法無線局からの電波、高層建築物によるビル陰障害等によって、良好な放送の受信ができなくなるものです。特に、不法無線局から発射される強力な電波（不法電波）により、テレビ・ラジオなどが妨害を受けるケースもあり、電波利用環境の悪化が懸念されています。

テレビがきれいに映らない、ラジオに雑音が入るといった電波に関することは、総務省信越総合通信局までお気軽にご相談下さい（無料）。

【問い合わせ先】 総務省 信越総合通信局

★テレビ・ラジオなど放送の受信障害に関すること

受信障害対策官（電話：026-234-9991）

★無線設備への混信・妨害及び違法な無線設備の情報に関すること。

監視調査課（電話：026-234-9976）

★その他、情報通信の行政相談に関すること

総合通信相談所（電話：026-234-9961）

ホームページ <http://www.soumu.go.jp/soutsu/shinetsu/>



特殊詐欺にご注意ください

長野県内では、キャッシュカード狙いの詐欺や架空請求詐欺など、特殊詐欺の被害が急増しています。

特殊詐欺は他人ごとではありません。被害にあわないために手口の特徴を把握し、電話機を常時留守番電話設定にするなど、日ごろから対策をしましょう。

オレオレ詐欺

息子や孫などの親族をかたり、現金をだまし取ろうとする

架空料金請求詐欺

身に覚えのない料金請求やウイルス感染除去などの名目で、電子マネーの購入を求める

預貯金詐欺
キャッシュカード詐欺盗

警察官等を名のり、キャッシュカードをだまし取り、口座から現金を引き下ろす

還付金詐欺

市役所等を名のり、「保険料の払戻しがある」等を名目にATMへ誘導し、現金を振り込ませる

長野県警察

健康増進センターリレートーク

・・・健康とデータ⑥③

美林ちゃん
(美)



上松町 70.7% (県 64.4%)



太郎ちゃん
(太)

美：ねぇ太郎ちゃん。今、「上松町ウォーキングイベント」が実施中だって知ってた？

太：もちろんさ！ぼく、歩くの大好きだから、風越山までだってスイスイ歩けそうだよ！

美：あら、意外に動ける感じなのね…。運動って、がんのリスクを減らすことにもつながるし大事よね！

太：それじゃあ、ウォーキングで日本1周できるように頑張らなきゃ！！

美：ほどほどにやるのが大事よ…。

太郎ちゃんがやる気満々のウォーキング、みなさんは日常の中でどれくらいするのでしょうか？

今回の数値は、国保の特定健診を受診された方で、「1回30分以上の運動習慣なし」と答えた方の割合です。県より割合が高く、1回の運動時間が30分未満の方が多い状況です。運動習慣が無い方も、10分ウォーキングしてみる、家の中で10分ストレッチをしてみる等、無理なくスタートすることが大切です。慣れてきたら、以下の1日の平均目標歩数（第2期信州保健医療総合計画より）を目指して歩くのはどうでしょうか？

◎ 男性 20～64歳：9,000歩 65～79歳：7,000歩

◎ 女性 20～64歳：8,500歩 65～79歳：6,000歩

また、結腸がん（大腸）については、運動することで便通が良くなり、便に含まれる発がん物質が結腸にとどまる時間が短くなることで、がんのリスクが減ると言われています。上松町の死亡原因第1位はがんであり、がんを予防するためにも運動習慣を身につけていくことが大切です。

健康増進センターでは、10月以降がん検診を実施します。詳細は個人通知や町内回覧をご確認ください。昨年度に引き続き、健康チェック測定も行います。

9月は「健康増進普及月間」と「がん征圧月間」です。ウォーキングやがん検診の受診、減塩、禁煙等、自分にできる健康づくりの取り組みを、みんなで実践していきましょう。

上松町健康増進センター

保健衛生係（52-2825）

※情報掲載に同意を頂いた方のみ掲載しています。

木戸 計見 86歳 下旭町

町野 敏 67歳 本町

上田 晃三 87歳 小田野

松原 厚 74歳 宮前

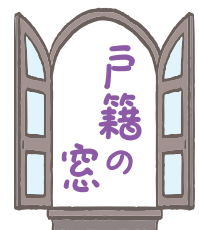
井領 征信 82歳 吉野

杉本 勝巳 89歳 寝覚2

ごめいふくをお祈りします

曾我 友啓 鈴太 東里1
さほり

おすこやかに



八月
(敬称略)